

年 組 名前：

楽しい教育 地域で考える



「オモロー授業発表会」の開催に向け開かれて
いるお茶会。保護者や教員らが参加し、意見交
換している
＝南アルプス市十五所

午後1時半～午後4時半。
参加無料。専用フォームQR
コード参照から参加を申
し込む。
〈戸松優〉

地域住民や保護者が中心となり、楽しい教育の在り方を考えるイベントを南アルプス市市民有志が企画している。16日に開く「山梨オモロー授業発表会in南アルプス」と銘打つ取り組みで、教員が面白い授業実践を報告し、参加者も車座になって教育について対話する。保護者や教員らと意見交換をしながら準備を進めていて、実行委は「学校と地域の距離を縮めたい」としている。

「オモロー授業発表会」は2023年4月に大阪府の地域住民が主体となって始めた取り組み。山梨県内では2月に甲府市内で初めて開かれた。甲府会場での運営に携わった、南アルプス市十五所で学習塾を経営する長谷川貞雄さん(52)が開催を呼びかけ、教育に関心のある地域住民や保護者、学生ら15人ほどで実行委を組織。発表会に向けて、4月から不定期でお茶会を開き、保護者や教育関係者、教員らが教育への思いや本音を話せる場をつくってきた。

イベントは8月16日に市川三郷町生涯学習センターで開き、中巨摩地区の小学校教員3人が登壇する。教員が発表した後、参加者との交流時間も設ける。長谷川さんは「子どもたちに元気に学校に通ってほしい、というのが大人たちの願い。子どもが楽しく過ごすため、保護者と学校の距離を縮めるきっかけになってほしい」と話している。

南ア住民 16日にイベント 教員招き意見交換

(2025 年 8 月 6 日付 山梨日日新聞 16 面)

問1 「山梨オモロー授業発表会in南アルプス」は、なにをするイベントですか。

・教員： ・参加者：

問2 このイベントを行う目的を答えてください。

.....

問3 あなたが、「こんな授業があれば楽しいな」と思う授業を、自由に答えてください。

.....

.....